



そよかぜ 10月園便り

令和5年10月2日（月）
西東京市立そよかぜ保育園

暑い暑い夏を乗り越えて、ようやく吹く風が心地良くなってきました。
そうこうしているうちに、テレビでは「おせち料理」のCMが流れ、何となく急かされているような気分になります。

子どもたちには慌てることなく、確実にその時に必要な力をしっかりと身につけていってほしいと思っています。

10月14日（土）は運動会です。

4年ぶりの全園児・保護者の方たちの参加による運動会ということで、「どんな運動会にしようか」と職員間で話し合いを重ねました。

「コロナ禍で保護者の方たちと共に何かをやるということができていなかったの、親子での触れ合い遊びをメインに楽しい運動会にしたらどうか」「もちろんそれも大事だけど、楽しいだけじゃなくて子どもたちが真剣に取り組む姿も見してほしい」「この3年間の子どもたちの育ちの中で体力や持久力の低下を感じていることは否めない。それでも毎日のリズム遊びで子どもたちの身体が育ってきていることも実感している」などなど、色々な意見交換をした結果、「今持っている力を存分に発揮して、一人一人が達成感を持つ運動会にしよう」ということになりました。

今まで大事にしてきた「運動会だからと言って特別に何かを練習するというのではなく、普段の保育で子どもたちが日々取り組んでいることを見せよう」「我が子だけではなく、全ての子どもたちの姿をしっかり見せよう中で、0歳クラス～5歳クラスまでの成長の見通しを感じてほしい」という思いは変わりませんので、改めてお伝えしておきます。

また、そよかぜ保育園の「運動会」は子どもを真ん中に、職員だけでなく保護者の方々と一緒に作り上げていきたいと考えています。見守っていただくこと、応援していただくことはもちろんですが、子どもたちがのびのびと思い切り自分の力を出せるように、是非保護者の方々にも色々な場面で手を貸していただけたらと思います。

お父さん・お母さんも「運動会」を一緒にやっているんだよ、ということが子どもたちに伝わって、「やるぞ!」という気持ちが出ることと思います。

これから季節も良くなっていくので、散歩に出かけてたくさん歩き、バッタやトンボを追いかけて捕まえ、ドングリや木の実・秋の草花採集をする…これだけでもかなり身体を使い、体力が必要になりますね。

日々の保育の中で子どもたちと楽しい時間を過ごしながら、実り多い秋にしていきたいと思っています!

<https://soyokaze-hoikuen.net/>



～ 職員の体制についてのお知らせ ～

※配布した物に記載しております

～ 運動会についてのお知らせ ～

<日 時> 10月14日(土) 9時～11時45分
8時45分現地集合
*年長クラスは8時半保育園集合
<場 所> ひばりアムグラウンド 雨天時：中原小学校体育館

- ※0歳～5歳クラス全園児と保護者の皆さんに参加していただきます。
- ※雨天の場合も体育館にて同日(14日)に開催します。
- ※運動会当日の準備・片付け、競技中の用具の出し入れなど、保護者の皆さんにお手伝いしていただくと大変助かります。別途ご案内させていただきますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

10月の行事

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	5才みどり交流				5才四園交流	
8	9	10	11	12	13	14
	スポーツの日	運動会リハーサル		布団乾燥		運動会
15	16	17	18	19	20	21
				内科健診		
22	23	24	25	26	27	28
				誕生会 避難訓練		
29	30	31				
	鮭祭り					

リズム遊び

♪ラン ラン ラン ララララ ララララ …♪

ロピアノが始まると ぴよんぴよんとリズム遊びが始まります。

散歩先の公園でも どこでも とんだり、はねたり 自然に動き出す子どもたちです。

首が据わり 寝返り・うつ伏せになり お腹を付けたハイハイから、やがてお尻を上げて
四つ這い 高這い つかまり立ち 伝い歩き 歩行開始 そして 走り始める。

赤ちゃんが生まれてから誰もが通る道です。

金魚運動 どんぐり(寝返り運動) ワニさん這い這い ウマ うさぎ跳び めだか・汽車 トンボなどの
リズム遊びを通して 大脳をたくみに刺激し、触覚 視覚 などの感覚神経と、手や足を動かす神経(運動
神経)が統合される動き… 魚類から両生類 爬虫類 哺乳類 人類 と生物の進化の法則に沿った発達
の道筋は いずれの動きも重要な行動様式として獲得されて来たことなのです。

水中ですごした魚類の頃(鰓呼吸) 陸と水中を行ったり、来たりした両生類時代(約1億年・肺呼吸と
鰓呼吸を併用)。陸に上がり肺呼吸できるようになった爬虫類はたくさんの酸素を肺に取り込むことになり、
四足歩行から二足歩行へと進化しました。合わせて魚類時代に比べ、脳ははるかに大きくなり、考えること
が出来る脳へと進化したのです。それらの動きを様々な表現し、使える身体に育っていく。それがリズム
遊びです。

体力がつく、手先が器用になる、集中力が付き、姿勢も良くしなやかな身体になる等
など 大好きなリズム遊びに 秘められた「人が人間になる」取り組みなのです。

社会には様々な「便利」があります。 知恵と工夫を凝らした様々な商品。その恩恵の中で生活が繰り
上げられています。かざすと出る水。立てば開くドア 等…大人の便利は、育つチャンスを奪っている
(子どもの成長・発達の妨げになる)といってもよいでしょうね。

先日2歳クラスの子どもの足形をとりました。まだまだ赤ちゃんの足 歩ける足になっていない！
暑かった夏 歩く機会が圧倒的に少なかったのか身体を支えられる足になっていないのです。あんなに元氣
に走り回っているのになー そういえば 「転びやすい！」と担任の声。納得です。コロナや猛暑が成長期
の子ども達にもたらした「影」は大きいなーと実感です。

何度も挑戦して、失敗を繰り返して、だんだん出来ることが増えていく。失敗を考えるのではなく成長
のチャンスが多くなると考えてみてはいかがでしょうか

見て、聞いて、触って(経験)、感じて、考える

「やりたいー」「やったー」「できたー」と「できる力」に変えられるようにしませんか。

気持ちの良い季節になりました。 戸外で楽しく沢山遊びましょう。

職員のつぶやき

4月に入職し、4歳児クラスの担任になり半年が経ちました。一日があっという間に過ぎるほど子ども
たちと夢中になって遊んでいます。行ったことのない緑いっぱいの公園に出掛けたり、全身泥まみれに
なったり、たくさんの水が入ったバケツを持って水をかけたり、かけられたりと毎日楽しんでいます。
何より一番嬉しいなと思うときは子どもたちが「楽しかった!」「またあそぼう!」と楽しんでくれた時
です。この言葉を聞くととても嬉しい気持ちになります。

これからも一緒に遊びを楽しむことを大切に「今日も楽しかったな!」「明日も遊びたいな!」と思う
遊びを発見しながら共に成長していきたいと思えます。 羽村しらうめ保育園 清水 彩里